

# 記入例（受給者の転出に伴うもの）

## 児童手当 受給事由消滅届

◎ 受給者（保護者、手当が振り込まれている方）の氏名を記入してください。

提出年月日

※受付確認年月日

令和 6・10・1

令和 . .

受給者	（ふりがな） 氏名	ながおか たろう <b>長岡 太郎</b>	生年月日	昭和 58・5・22 平成
	住所	長岡市 大手通1丁目4番地10	電話	(39)2355
消滅した受給事由  該当するものを○で囲んでください。		<p>ア 受給者が日本国内に住所を有しなくなった</p> <p><b>イ 受給者が他の市町村（特別区を含む）に転出した</b></p> <p>◎「イ 転出」の場合は、転出前の住所（長岡での住所）を記入してください。</p> <p>オ 児童について、次の事実が生じた</p> <p>(1) 死亡した</p> <p>(2) 監護しなくなった</p> <p>(3) 生計を同じくしなくなった</p> <p>(4) 生計を維持しなくなった</p> <p>(5) 日本国内に住所を有しなくなった（留学を理由とするものを除く）</p> <p>(6) 児童自立生活援助を受けている/里親等への委託/児童福祉施設等に入所若しくは入院するに至った</p> <p>(7) その他（ ）</p> <p>カ その他（ ）</p>		
オの場合における児童の氏名		<p>転出予定日、別居・離婚等事由が発生した日付</p>		
消滅事由の発生した年月日		令和 6・10・1		
他市町村に転出した場合の転出先住所		<p>転出する場合は転出先住所・電話番号（携帯可）</p> <p>（電話） - -</p>		
振込機関口座先座	振金	<p>解約した・<b>解約しない</b> ※原則として、消滅事由の発生した年月日の翌月15日に、最終手当の振込を行います。</p>		
	融機	<p>（解約した場合の新しい金融機関口座）</p> <p><b>解約した場合、新しい振込先を記入してください。</b></p> <p>銀行・金庫 本店 口座番号</p> <p>農協・信組 支店</p> <p>口座名義</p>		
先座		<p>□公金受取口座（個人番号による情報連携で情報を取得することに同意します。）</p>		
備考				

「消滅した受給事由」が オ（2）監護しなくなった または カ その他 の場合は、必ず受給者本人が記入してください。

（受給者本人に内容確認の電話をする場合があります。）

太枠内だけ、楷書（かいしょ）ではっきり記入してください。